

中学校実践 2

参加：H 中学校美術部 9 名

今回の目標

投影用のオブジェを、グループごとに作成する。

実践計画

活動過程	概要
1. 今回の活動内容の説明、確認	1. 今回は、前回のプリントを元にグループごとにオブジェの制作を進めていく。グループごとに持ち寄った材料で制作を進め、オブジェを白塗りするところまで進めたい。
2. ダンボールの加工の仕方 カッター ダンボール	2. ダンボールの加工の仕方、カッター等道具の使い方等について確認させる。ダンボールの加工に関しては主に、曲げる際に切れ込みを入れることで曲げやすくする方法を実演し、教える。道具の使い方に関しては、カッター等の刃物を使い終わった後に放置しないようにさせる。
3. オブジェクト作成 カッター ハサミ 万能ハサミ 布テープ ガムテープ ノリ ボンド	3. プリントに沿ってオブジェの制作を始める。ある程度作成の手順の見通しを持たせるために、どういう手順で作っていくのか、どの部分から作っていくのか、考えさせる必要がある。ダンボールの加工に関しては、生徒がどの程度できるかわからないので、必要に応じて周りから助言、補助する必要がある。

準備物

ダンボール

ハサミ

カッター、カッターマット

ガムテープ

ノリ、ボンド